

参考資料

1. 鐘ヶ淵地区の年表
2. 計画改定のプロセス

1 鐘ヶ淵地区の年表

本地区における、鐘ヶ淵通りの拡幅整備・鉄道立体化の検討・防災まちづくりに関する主な流れは次のとおりです。

■鐘ヶ淵地区のまちづくり年表

年月	概要
平成 12 年度	「鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会」発足
平成 13 年度	「鐘ヶ淵高架化促進連盟の設立ならびに高架の実現を要請するための署名活動」(約 16000 筆)を鐘ヶ淵高架化促進連盟が都知事宛に提出
平成 16 年 6 月	踏切対策基本方針で鐘ヶ淵駅付近が「鉄道立体化の検討対象区間」20 区間の 1 つとして選定
平成 17 年 11 月	鐘ヶ淵通り(Ⅰ期区間)事業認可告示
平成 18 年 3 月	住宅市街地総合整備事業(密集型)事業認可告示 鐘ヶ淵周辺地区(東地区)
平成 24 年 3 月	住宅市街地総合整備事業(密集型)・住宅市街地整備計画計画書の変更 優先整備路線 9 号線、10 号線の追加
平成 24 年 10 月	鐘ヶ淵地区まちづくり計画(H24)の策定
平成 25 年 4 月	東京都の木密地域不燃化 10 年プロジェクト・不燃化特区に指定「鐘ヶ淵周辺東地区」
平成 26 年 12 月	東京都の木密地域不燃化 10 年プロジェクト・不燃化特区に西地区拡大指定「鐘ヶ淵周辺地区」
平成 27 年 3 月	「東武伊勢崎線鐘ヶ淵駅付近立体交差化の早期事業を求める要望書」(約 8600 人分の署名)を鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会代表が都知事宛に提出
平成 27 年 11 月～ 平成 28 年 2 月	補助第 120 号線(鐘ヶ淵通り)踏切分科会(第1回～第5回)
平成 28 年 6 月	鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画を策定
	「鐘ヶ淵駅付近の踏切解消に関する要望書」を地元町会長・商店会長・自治会長が都知事宛に提出
平成 30 年 6 月～ 令和元年 5 月	鐘ヶ淵駅付近鉄道沿線勉強会(第 1 回～第 5 回)
令和 3 年 12 月	優先整備路線 9 号線の一部 道路認定告示及び道路区域決定告示
令和 4 年 9 月	東京都都議会 令和 4 年第 3 定例会 『事業候補区間に位置付けた』と表明

2 計画改定のプロセス

計画改定に際し、次のような形で検討内容の周知や地区住民の方からの意向把握を行ってきました。

■地区住民の参画経緯(詳細) ※着色した項目は以下に参考資料を収録

令和4年度

○パネル展(令和5年1月20日～23日)

参加者：179名(4日間合計)

内 容：パネルの展示(歴史、現況、課題、取組内容)

スライドショーの上映(地区の今昔)、アンケート調査(課題意識の把握等)



○第44回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会(令和5年5月)

内 容：パネル展の報告、まちづくり計画改定について報告

○鐘ヶ淵地区まちづくりニュース第40号の配布

○小学生アンケート(令和5年7月)

対象者：隅田小学校・梅若小学校の4～6年生

回答数：計355名 隅田小学校：193名 梅若小学校：162名

令和5年度

○住民ワークショップ 第1回(令和5年9月)

参加者：13名

テーマ：鐘ヶ淵地区の暮らしについて考えましょう

○住民ワークショップ 第2回(令和5年11月)

参加者：12名

テーマ：鐘ヶ淵地区の将来像につながるキャッチフレーズを見つけましょう



○パネル展(令和6年1月26日～29日)

参加者：126名(4日間合計)

内 容：パネルの展示(まちづくり計画の改定状況、これからのまちづくりについて)、地域の魅力づくりマップの作成



○第45回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会(令和6年2月)

内 容：パネル展の報告、まちづくり計画改定について報告

令和6年度

○鐘ヶ淵まちづくり通信(第1号)発行(令和6年10月)

内 容：鐘ヶ淵地区まちづくり計画改定の考え方、改定作業の報告

○鐘ヶ淵まちづくり通信(第2号)発行(令和6年11月)

内 容：計画改定の考え方の説明会の周知

○希望する町会への計画改定の考え方の説明

○地元説明会(令和6年11月)

令和7年度

○パネル展(令和7年3月19～22日)・パブリックコメント(令和7年〇月)

内 容：改定計画の内容、地区住民及び区民からの意見収集

○第46回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会(令和7年〇月)

内 容：〇〇

(1) パネル展(令和5年1月)におけるアンケート調査結果

令和5年1月に開催したパネル展において、本地区の課題に対する重要度を調査しました。結果は次のとおりです。

図 参-1. 交通に関する課題



図 参-2. まちづくりに関する課題

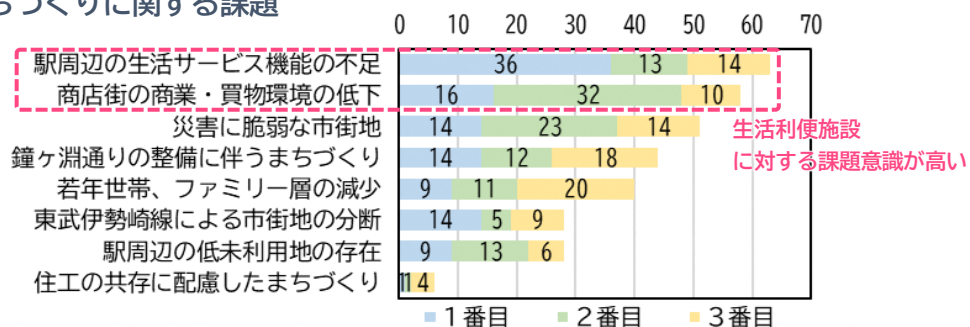


図 参-3. 防災に関する課題

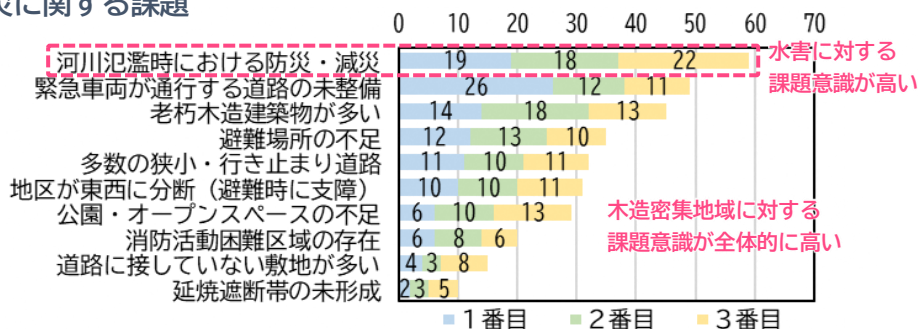


図 参-4. 地元団体へのヒアリングによる評価

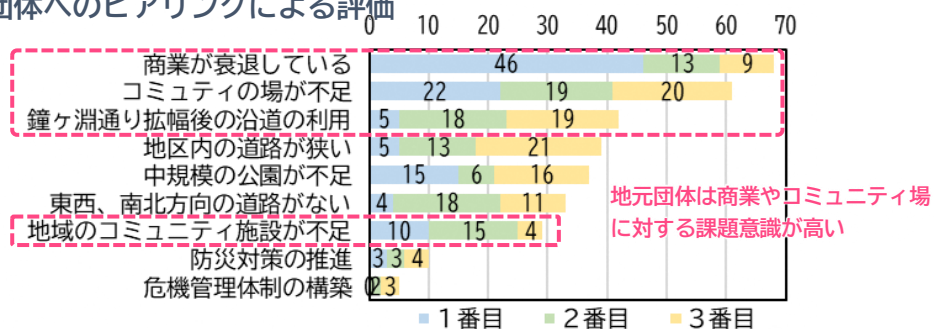
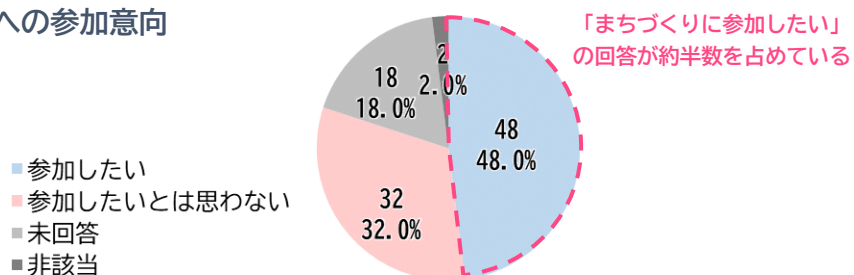


図 参-5. まちづくりへの参加意向

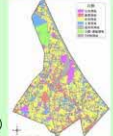
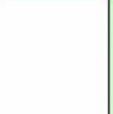
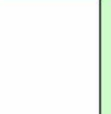
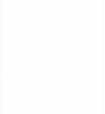


アンケートは下図に示す、用紙を用いた卓上アンケートとして実施しました。

図 参-6. 鐘ヶ淵駅周辺地区の課題（卓上アンケート①）

鐘ヶ淵駅周辺地区の課題（卓上アンケート①）				
■アンケートの概要・目的 パネルにて、鐘ヶ淵駅周辺地区の歴史や背景、まちづくりが抱える課題や現在進められている取組についてご紹介しました。ご紹介した通り、鉄道立体化の「事業候補区間」へ位置付けられたことや、まちづくり計画改定の検討など、地区内で様々な取組が進められており、今後、鐘ヶ淵駅周辺地区のまちづくりが加速していきます。 そこで本アンケートでは、鐘ヶ淵駅周辺地区が抱える課題の中でも、住民の皆様が優先的に取り組んでほしいと考えている項目を把握し、今後まちづくりを進める上での検討材料とすること目的として実施いたします。 ■回答方法 パネルでご紹介した地区の課題である「交通に関する課題」「まちづくりに関する課題」「防災に関する課題」「まちの声」4つそれぞれに対し、最も解決してほしい課題には“赤シール”、2番目に解決してほしい課題には“青シール”、3番目に解決してほしい課題には“緑シール”を張ってください。				
■交通に関する課題 1 番目 ● 赤シール 2 番目 ● 青シール 3 番目 ● 緑シール ※白枠内にシールを貼ってください。				
【踏切】 ①開かずの踏切の存在  鐘ヶ淵駅付近の踏切		②踏切を中心にした6差路交差点の存在（交通渋滞・歩行者との錯綜）  6 差路交差点の航空写真（出典：GoogleMaps）		
⑤バスやタクシーなどへの乗換利便性の低下  乗換機能がない駅前広場		⑥駅周辺における放置自転車  自転車によって歩行者の通行が妨げられている		
⑦バリアフリーに配慮した道路整備  連続性のない点字ブロック		⑧緊急車両が円滑に目的地に到達するまでの道路の未整備  緊急車両が通行不能な道路		
■まちづくりに関する課題 1 番目 ● 赤シール 2 番目 ● 青シール 3 番目 ● 緑シール ※白枠内にシールを貼ってください。				
【駅周辺】 ①東武伊勢崎線による市街地の分断  地区内の行き止まり道路		②駅周辺の生活サービス機能の不足（医療、商業、福祉）  駅周辺の店舗等		
③駅周辺の低未利用地の存在  駅前駐輪場・駐車場		④交通渋滞や交通錯綜による商店街の商業・買物環境の低下  鐘ヶ淵通り商店街		
【鐘ヶ淵通り沿道】 ⑤鐘ヶ淵通り（補助第120号）の整備に伴うまちづくり  拡幅整備後の鐘ヶ淵通り		【住宅地】 ⑥住居の共存に配慮したまちづくり  住宅地内にある工業施設		
⑦狭小敷地及び老朽木造住宅による災害に脆弱な市街地  木造住宅が密集している住宅地		【まちづくり】 ⑧若年世帯、ファミリー層の減少 ⑨高齢化の進行  地区の年齢別人口構成		

図 参-7. 鐘ヶ淵駅周辺地区の課題（卓上アンケート②）

鐘ヶ淵駅周辺地区の課題（卓上アンケート②）								
■防災に関する課題		1 番目 ● 赤シール	2 番目 ● 青シール	3 番目 ● 緑シール	※白枠内にシールを貼ってください。			
【困難な消防活動】 ①緊急車両が通行する道路の未整備  					②消防活動困難区域※1の存在  	③道路に接していない敷地が多い  	<注釈解説> ※1:消防活動困難区域とは 幅員6m以上の道路に面する防火水槽・受水槽・プールから140mを超えて離れた区域（消防ホースが届かないとされる区域） ※2:延焼遮断帯とは 市街地火災の延焼を阻止する機能を果たす道路、河川、鉄道、公園等の都市施設及びこれらと接する耐火建築物により構成される帯状の不燃空間のこと。 	
【密集した市街地】 ④老朽木造建築物が多い  					⑤多数の4m未満の道路、行き止まり道路の存在  	⑥延焼遮断帯※2の未形成  		
【避難場所】 ⑦避難場所の不足  					⑧公園・オープンスペースの不足  	⑨鉄道により地区が東西に分断（避難時に支障）  	【水害対策】 ⑩河川氾濫時における防災・減災  	
■まちの声(地元ヒアリング結果)		1 番目 ● 赤シール	2 番目 ● 青シール	3 番目 ● 緑シール	※白枠内にシールを貼ってください。			
【商業】 ①商業が衰退している ②商業施設の数が少なく買い物が不便  					③飲食店や喫茶店等のコミュニティの場が不足している  	④鐘ヶ淵通り拡幅後の沿道の利用がされていない  		
【公共施設】 ⑤地域のコミュニティ施設が不足している  					⑥子どもが遊ぶことのできるような中規模の公園が不足している。  	【防災】 ⑩防災対策の推進  	⑪危機管理体制の構築  	
【交通】 ⑦地区内の道路が狭い  					⑧東西、南北方向に通行できる道路がない  	パネル展へのご参加・卓上アンケートのご協力 ありがとうございました！！ 今後も、まちづくり計画改定の検討段階に応じて、再度住民の皆様にもご意見を伺う機会もできますので、その際はご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。 		

(2) 鐘ヶ淵地区まちづくりニュース第40号の配布

ニュースの内容は次のとおりです。

第40号 第1面
令和5年(2023年)6月

鐘ヶ淵地区まちづくりニュース

発行：鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会 / 事務局：墨田区都市計画部密集市街地整備推進課 ☎ 03-5608-6260

◆◆ 第44回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会が開催されました ◆◆

令和5年5月12日(金)に第44回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会が開催されました。当日は、鐘ヶ淵地区まちづくりの活動経過と今後の取組み、補助第120号線(鐘ヶ淵通り)拡幅事業の進捗、踏切安全対策、懇談会委員変更の説明がありました。

主な内容は以下のとおりです。

1 鐘ヶ淵地区まちづくりに係る活動経過と今後の取組みについて(墨田区報告)

◆鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくりパネル展の開催

住民の皆さまからまちの現状に対するご意見を頂くため、令和5年1月20日から23日の4日間にわたりパネル展を開催しました。合計179名と多くの方にご参加いただきました。パネル展で実施したアンケートでは「踏切解消」と「水害対策」が鐘ヶ淵駅周辺地区における重要課題であると考えている方が多いという結果になりました。また、「商業の衰退」や「生活サービス機能不足」に対する意見も多くありました。

引き続き、密集市街地の課題である「細路路の整備」や「老朽木造建築物の解消」と共に、これらの課題をいち早く解消するため、今後も住民の皆さまのご意見をお聞きしながら検討を進めていきます。

◆今後の取組み

【鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画の改定】

平成28年に策定した「鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画」について、近年の環境の変化を捉え、住民の皆さまからいただいたご意見やまちの課題の効果的な解決を目指し、令和6年度内に改定を行います。

【交通ネットワーク構想の策定】

鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画の改定に合わせて、駅周辺の歩行者、自転車、自動車に関する交通ネットワークのあり方や駅前広場の整備方針等について整理した構想を策定します。

(参考)交通ネットワーク構想(板橋区大森駅)

【「まちの将来像」の確立を目指した協議の場の設定】

まちづくりの推進に向けて、今後さらに幅広いご意見を住民の皆さまから頂くために新しい協議の場を設けたいと考えていることをまちづくり懇談会で報告しました。詳細が決まりましたら、区のHPなどで改めてお知らせします。

地区における個別の課題を…

「まちの将来像」の確立により束ねていきます!

●●●●● 真面目に議論します!

第40号 第2面

【優先整備路線8号線の整備】

墨田五丁目16番にある都市整備用地東側の優先整備路線8号線のうち、防災まちづくり・地域魅力向上ゾーン(緑色点線部分)の拡幅については、令和6年度の整備を予定しています。

防災・スポーツ・教育ゾーン(青色点線部分)についても早期に拡幅工事が行えるよう東京都と引き続き調整を図っていきます。

【鐘ヶ淵駅付近を鉄道立体化の事業候補区間へ位置付け】

令和4年10月発行のまちづくりニュース臨時号でもお伝えしましたが、これまで住民の皆さまと共に「鉄道立体化の早期実現に向けた要望書」を東京都に提出するなどの取組みをしてきた成果として、東京都は令和4年9月の都議会において鐘ヶ淵駅付近を鉄道立体化の事業候補区間に位置付けたことを表明しました。

今後、鉄道立体化に向けた調査と検討に着手することとなります。

事業候補区間 → 事業調査 → 事業計画案 → 都市計画案 → 都市計画決定 → 用地測量等 → 説明会 → 事業認可 → 用地補償 → 説明会 → 事業用地取得 → 工事着手

※事業の内容や規模によって、上記の流れに加え 環境影響評価の手続きが必要となります。

2 鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会委員等の変更について(墨田区報告)

◎墨田区の組織改正がありました。【 防災まちづくり課 】 → 【 密集市街地整備推進課 】

◎人事異動により、次の職員が新たにまちづくり懇談会の行政職員となりました。

- 【 墨田区 都市計画部 密集市街地整備推進課 】 横間課長
- 【 東京都 都市整備局 第一市街地整備事務所 】 岡田課長

◎次の方々が新たにまちづくり懇談会の委員となりました。

- 【 梅若町会 】 立木 幹男 様、河又 俊幸 様
- 【 鐘ヶ淵町会 】 瀧澤 緑朗 様、【 玉の井町会 】 高橋 和夫 様
- 【 隅田小学校PTA 】 中川 良子 様

◎これに伴い、鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会会則を変更しました。

3 補助第120号線(鐘ヶ淵通り)拡幅事業の進捗状況・踏切安全対策について(東京都報告)

鐘ヶ淵通りのⅠ期区間は用地取得が完了しており、鋭意工事を進めてまいります。また、Ⅱ期区間については、引き続き用地取得を進めるとともに、一部工事に着手いたします。令和5年度の施工予定は図1のとおりです。

鐘ヶ淵駅前の踏切安全対策については、車道の線形改良と道路の付替えを行うことにより歩行空間を広げるとともに、カラー舗装を施し、歩行者の安全を確保できるようにしていきます。図2の踏切安全対策パース図をご参照ください。

図1: 5年後施工予定箇所

図2: 踏切安全対策パース図

4 当日の主なやりとり(要旨)

質問	回答
鐘ヶ淵通りの拡幅事業はいつ完了するのか	Ⅰ期区間の整備完了には相当期間を要すると想定しています。Ⅱ期区間については引き続き用地取得を進めていきます。(東京都)
踏切自体の幅は広げないのか	早期に安全確保を図る必要があることから、踏切自体の拡幅はせず、道路の付け替えや踏切内の歩行空間を広げる等の当面の安全対策を実施していきます。(東京都)

「鐘ヶ淵地区まちづくりニュース」は 墨田区役所公式ホームページに掲載しています!!

「鐘ヶ淵地区まちづくり」で 検索 できます!

QRコードから

(3) 小学生アンケート調査結果(令和5年7月)

隅田小学校・梅若小学校に通う小学4～6年生を対象として実施した、本地区に対する評価と望む将来のまちについて調査しました。結果は次の通りです。

図 参-8. 住んでいるまちの評価

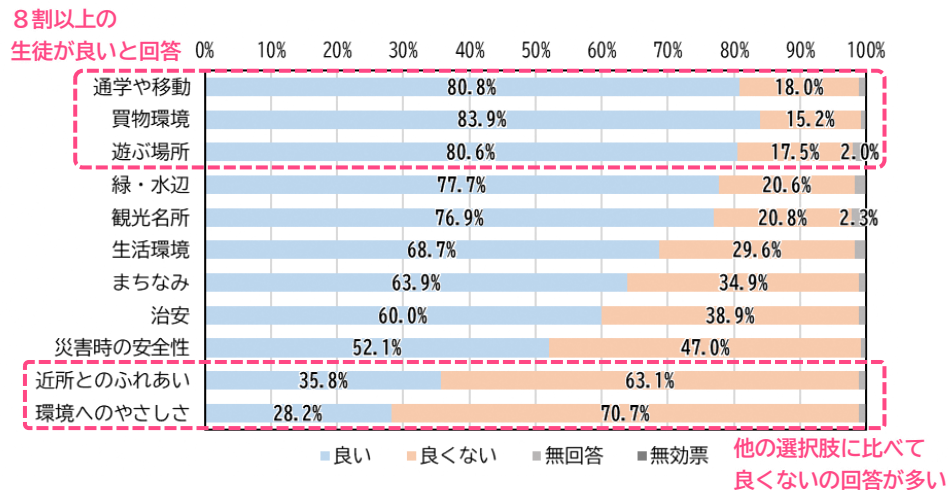


図 参-9. 特に良いところ・良くなってほしいところ

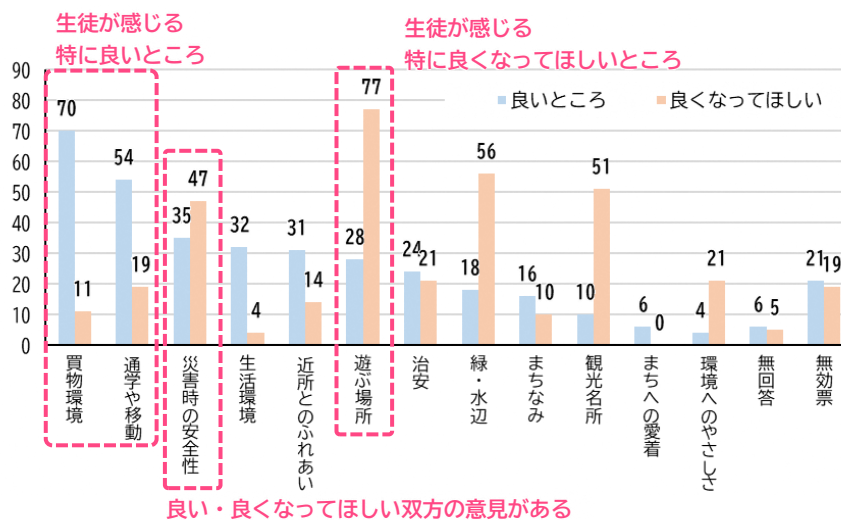
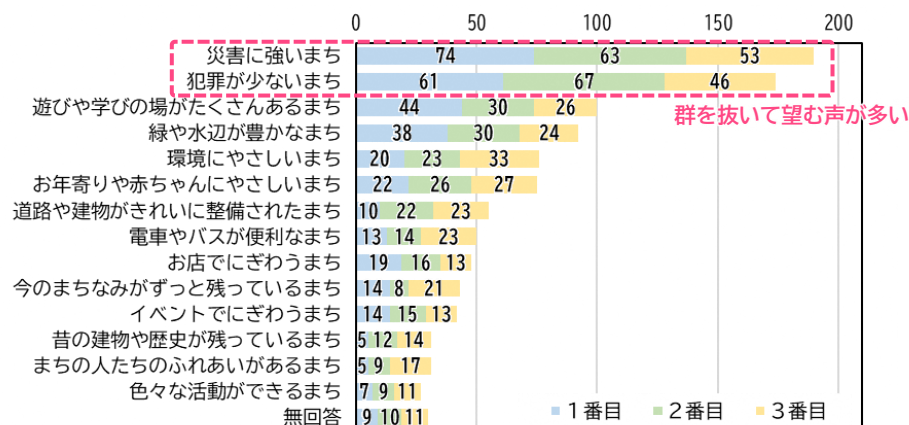


図 参-10. 望む将来のまちの姿



配布したアンケート調査票は次のとおりです。

図 参-11. 事前案内

来週^{7月中旬}に学校で かねがふちえきしゅうへんちく 鐘ヶ淵駅周辺地区 の まちづくりアンケート を実施します

趣旨（保護者の皆様へ）

墨田区では、鐘ヶ淵駅付近が鉄道立体化の事業候補区間への位置付けされたことを受け、まちづくりの一層の推進を目指し、令和6年度中に「鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画」の改定を予定しております。

この計画が長期的なまちづくりの方針となることから、幅広い世代の方からご意見をいただいたうえで「まちの将来像」をまとめ、計画に反映したいと考えております。つきましては、地区内の小学校に通う児童のみなさまから、将来のまちについてのご意見をいただきたく、アンケートを実施いたします。

このアンケートでいただいたご意見は、今後開催を予定しております全世代を対象としたワークショップやまちづくりの検討に活用させていただきます。ワークショップは、本アンケートの結果報告と併せて9月頃にご案内を予定しております。

対象

隅田小学校 4・5・6年生
梅若小学校 4・5・6年生

実施方法

7月中旬に各学校で、アンケート用紙に回答いただきます。
（その場で回収します。）

アンケートの項目

裏面に記載しておりますので、事前にご家庭でお子様と一緒に考えていただけますと幸いです。

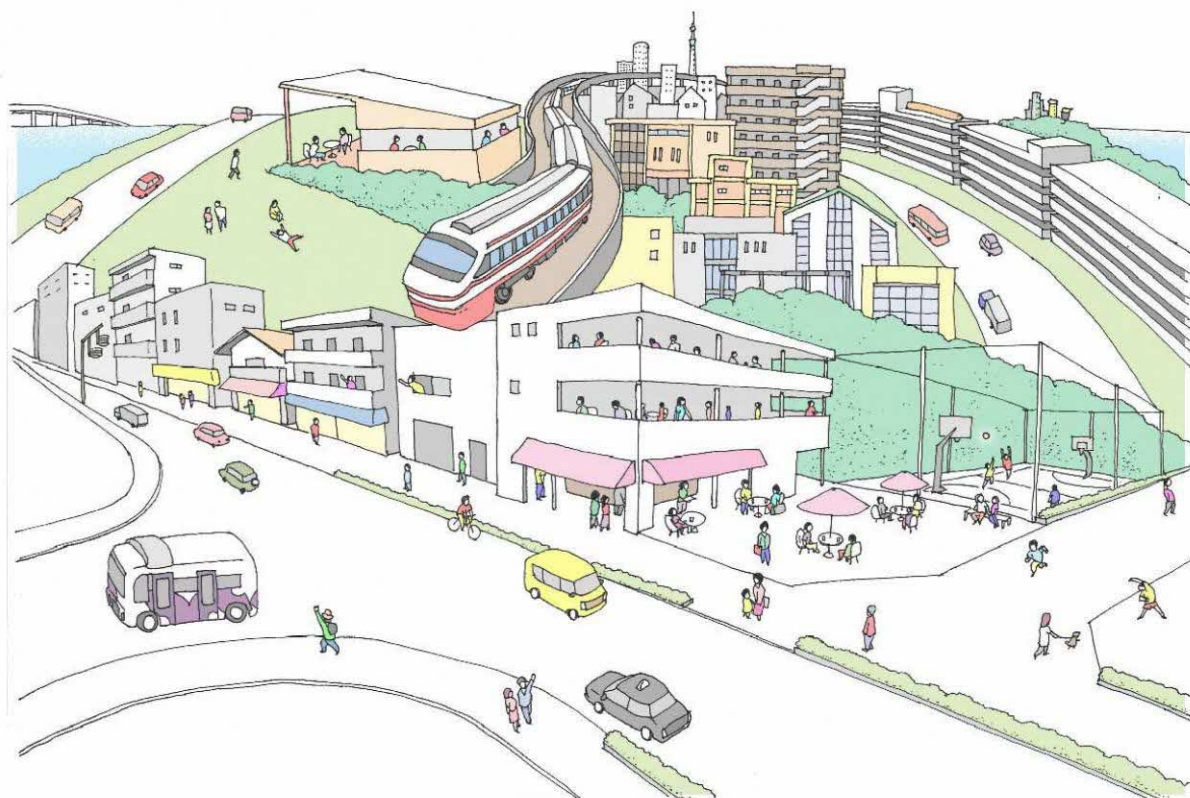


図 参-12. 小学生アンケート調査票①

かねがふちえきしゅうへん ち く
鐘ヶ淵駅周 辺 地区の

まちづくりアンケート

かねがふちえき まわ いけん
～鐘ヶ淵駅の周りのまちづくりについてみなさんの意見をお聞かせください～

みなさんこんにちは！

このアンケートは、墨田区の未来を^{にな}担っていく小学生のみなさんに、住んでいるまちが将来どのようなようになってほしいかを教えてもらい、これからのまちづくりに^{いけん}活かすために行います。

ぜひ、みなさんの自由なご意見をお聞かせください。

令和5年7月
墨田区役所

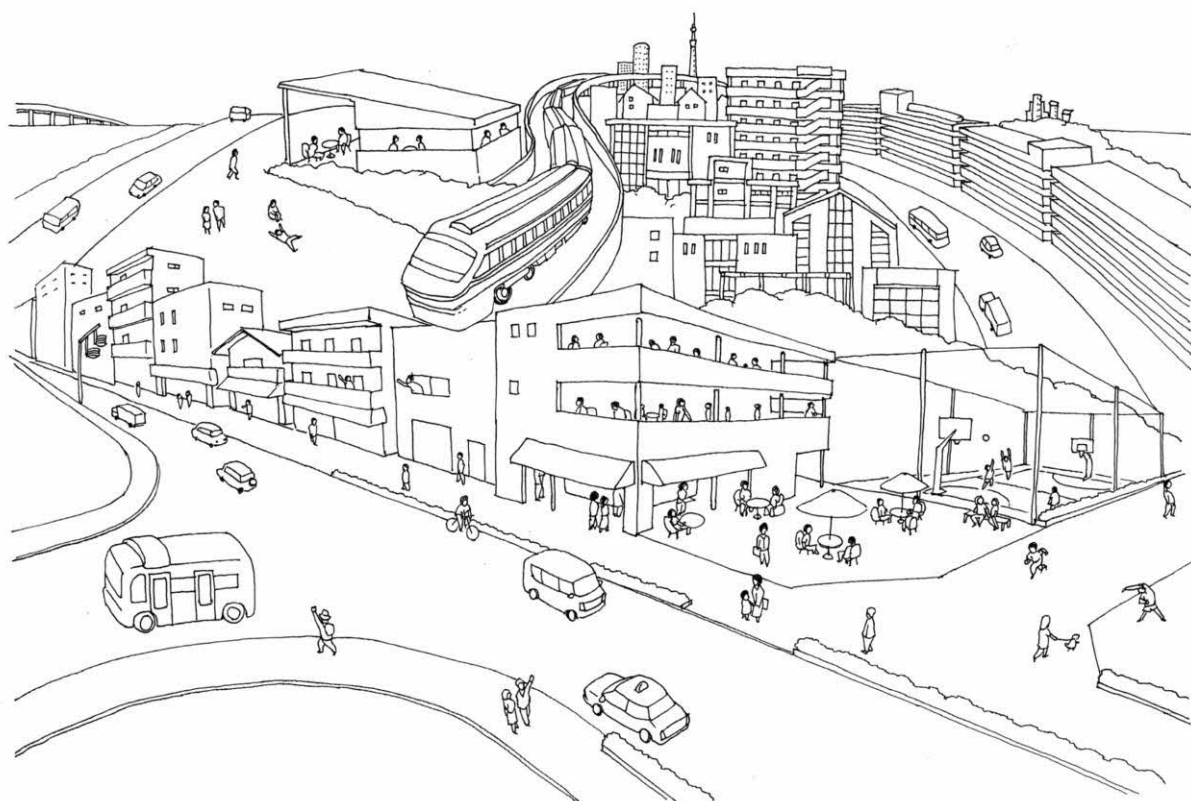


図 参-13. 小学生アンケート調査票②

問1 あなたの学年を下の欄の番号の中から一つ選んで○をつけてください。

- ① 小学4年生 ② 小学5年生 ③ 小学6年生

問2 あなたの性別を下の欄の番号の中から一つ選んで○をつけてください。

- ① おとこ ② おんな ③ 答えられない

問3 あなたの住んでいるまちを下の欄の()の中に町名と何丁目まで書いてください。

墨田区 () 丁目

例：墨田区 (墨田 四) 丁目、墨田区 (堤通 二) 丁目

問4 あなたの住んでいるまちについてどう思うか

下の欄の番号それぞれの【 】の中のどちらかの言葉を選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ① 通学や移動が【しやすい・しづらい】 | ⑦ まちなみが【良い・良くない】 |
| ② 買い物が【しやすい・しづらい】 | ⑧ 治安が【良い・良くない】 |
| ③ 遊ぶ場所が【多い・少ない】 | ⑨ 災害時の安全性が【高い・低い】 |
| ④ 緑や水辺が【多い・少ない】 | ⑩ 近所とのふれあいが【多い・少ない】 |
| ⑤ 観光名所が【多い・少ない】 | ⑪ 環境に対するやさしさが【ある・ない】 |
| ⑥ 生活環境が【良い・良くない】 | ⑫ まちに愛着や思い出入れが【ある・ない】 |

問5 あなたの住んでいるまちで「良いところ」と「良くなってほしいところ」をそれぞれ一つずつ問4の番号の中から選んで下の欄の()の中に書いてください。

良いところ () 番

良くなってほしいところ () 番

問6 あなたの住んでいるまちの好きな場所やものと好きな理由を下の欄の()の中に自由に書いてください。

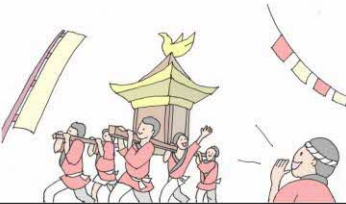
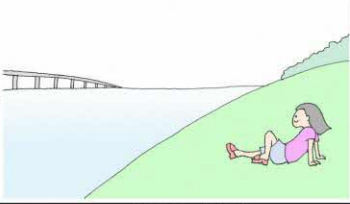
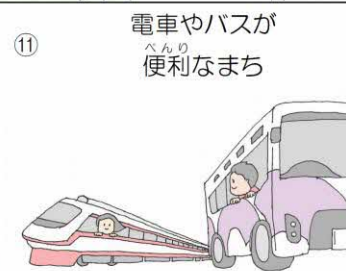
好きな場所やもの ()

それが好きな理由 ()

図 参-14. 小学生アンケート調査票③

問7 ^{しょうらい}将来あなたの住んでいるまちがどんなまちになってほしいか

下の欄の番号の中から1位から3位まで選んで右下の（ ）の中を書いてください。

① お店でにぎわうまち 	② イベントでにぎわうまち 	③ ^{みどり みすべ}緑や水辺が豊かなまち 
④ ^{かんきょう}環境にやさしいまち 	⑤ 遊びや学びの場がたくさんあるまち 	⑥ ^{いろいろ かつどう}色々な活動ができるまち 
⑦ ^{としよ}お年寄りや赤ちゃんにやさしいまち 	⑧ まちの人たちのふれあいがあるまち 	⑨ ^{はんざい}犯罪が少ないまち 
⑩ ^{さいがい}災害に強いまち 	⑪ 電車やバスが^{べんり}便利なまち 	⑫ ^{どうろ たてもの}道路や建物が^{せいび}きれいに整備されたまち 
⑬ ^{むかし たてもの れきし}昔の建物や歴史が^{のこ}残っているまち 	⑭ 今のまちなみが^{のこ}ずっと残っているまち 	^{しょうらい}将来なっしてほしいまち 1位（ ）番 2位（ ）番 3位（ ）番

次のページへ！

図 参-15. 小学生アンケート調査票④

問8 将来まちが問7で選んだようなまちになったとき、あなたは住みたいと思うか
下の欄の番号の中から一つ選んで○をつけてください。

① 住みたい ② 住みたくない ③ わからない

問9 あなたが大人になったとき、このまちをどのように変えたいと思いますか。
どんなことでもいいので、下の欄の中にアイデアや意見など思いついたことを
文字や絵を使って自由に教えてください。

アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました！

(4)住民ワークショップ結果(令和5年9月・11月)

まちづくり計画改定において本地区の将来像を検討するため、鐘ヶ淵の将来像を考えるワークショップ「考えよう！カネガフューチャー」を開催しました。意見交換は3つのグループに分かれ、意見を出し合って模造紙にまとめる形で行いました。

■第1回 地域の『理想の暮らし』を考えよう

第1回ワークショップでは、まちづくり分野を「にぎわい/かつどう/こうつう/あんぜん/うるおい/らしさ」の6つに分類し、各分野における鐘ヶ淵の課題や魅力について意見交換を行いました。また、それら意見をもとに鐘ヶ淵での理想の暮らしについて考え、共有しました。

にぎわい

- ・買い物する場所が限られる
- ・立ち寄りたくなる個人店が消えてきた
- ・高学年の遊び場がない
- ・子ども、高齢者に対しての施設、遊び場があるとよい

かつどう

- ・地域のイベントを開催してほしい
- ・町内活動は活発だが、参加者が限定されている
- ・都内では暮らしやすい住環境
- ・大学生を引き込みたい

こうつう

- ・踏切を広く安全に（高架化）
- ・鉄道会社等との協力体制強化
- ・歩行者だけでも安全に通れる道にしたい
- ・他の区に行く場合、電車の利便性が以前よりとても良い

あんぜん

- ・避難路を道路に表示するとよい
- ・0m地帯が不安。防災対策が必要
- ・町内会と警察によって、治安は守られている

うるおい

- ・公園での遊び方が限定されている
- ・まちの中に子どもが遊んでいない
- ・鐘ヶ淵通りの街路樹に期待したい
- ・フラッと遊べる場がほしい（河川敷とか）

らしさ

- ・墨田区で一番古い町。寺や神社、教会それぞれに歴史がある
- ・歴史に触れる機会はない
- ・シンボルとなる場所や、拠りどころがない



第2回 『将来像』につながるキャッチフレーズを見つけましょう

第2回ワークショップでは、グループ毎に将来像につながるキャッチフレーズを出し合いました。共通していた点として、鐘ヶ淵は住みやすい場所であり住み続けていきたい、その上で、買い物の便利さ、体を動かせる場や交流空間、地区の個性を伸ばすことで魅力を高めていくとの考え方がご意見として挙げられました。

1班



～ねがい～

鐘ヶ淵は暮らしやすいまちであることから、“スローライフ”という言葉の軸に、暮らしに必要な便利さや安全のあるまちを目指すとともに、日々の暮らしが楽しくなる商店やイベント、公園などを整備することで、まわりに自慢できる鐘ヶ淵になってほしい。

みんなが明るくつながり、安心で、すみよい鐘ヶ淵

2班

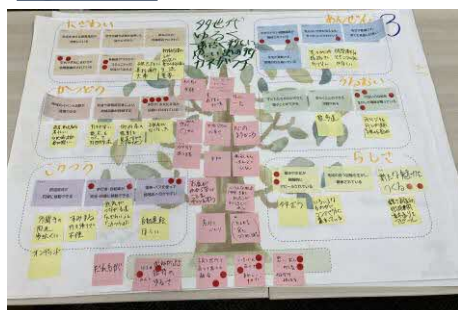


～ねがい～

鐘ヶ淵の魅力は暮らしやすい下町であるという点であり、ここを活かし、伸ばしながらにぎわいづくり・交通の安全、快適性確保、災害対策を進めたい。また、「住み続けられる」よりも「住みたい」と感じる事が重要で、子どもや中高生の集める公園の不足、荒川河川敷の活用といった健康につながる場づくりも進めてほしい。

健やかに住みたい下町

3班



～ねがい～

鐘ヶ淵の、独特のゆるさ・のんきさを、一番古くて、かつ新しいすみだとして残したい。将来、カネガフチでよかったなと思えるような、鐘ヶ淵の歴史とこれからの鐘ヶ淵を活かしたまちづくりをしてほしい。特に子育て世代や高齢者が交流できる場や、それらを繋ぐ空間を整備してほしい。

多世代ゆるく 一番古く新しい思い出の街カネガフチ

(5) パネル展(令和6年1月)におけるアンケート調査結果

令和6年1月に開催したパネル展において、本地区で進められている取組の重要度や、具体的なまちづくりの整備の方向性について調査しました。結果は次のとおりです。

図 参-16. 地区の取組の重要度

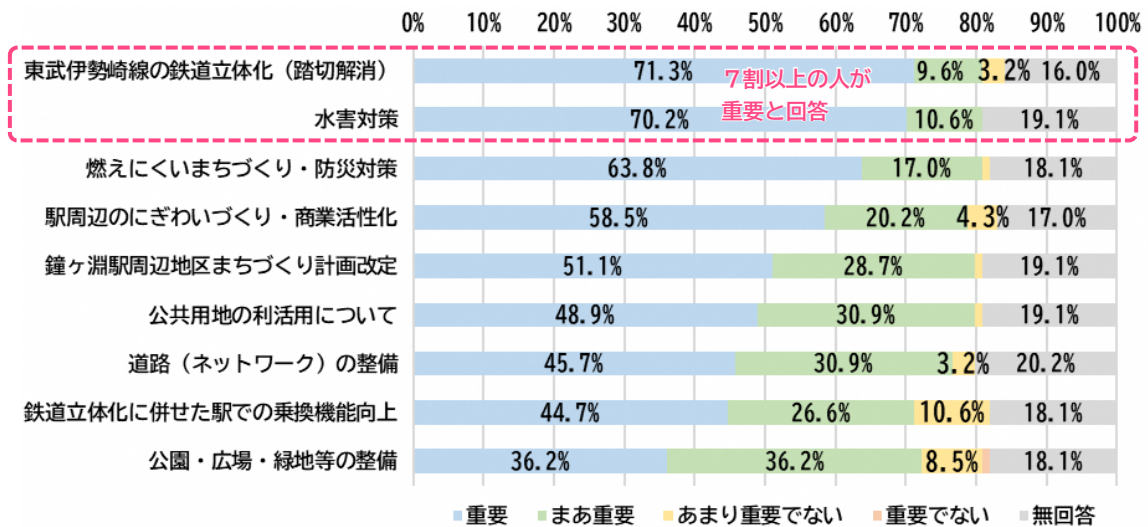
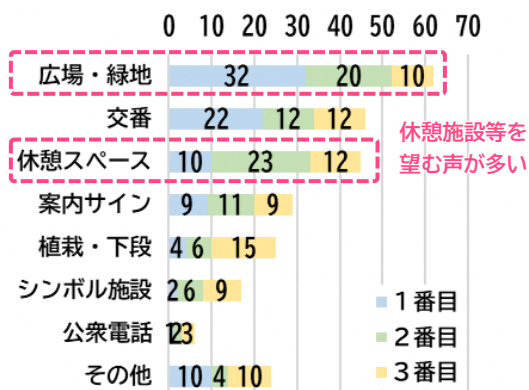


図 参-17. 駅前広場・バス路線について

○駅前広場に求める機能や施設



○あると便利な路線バスの行き

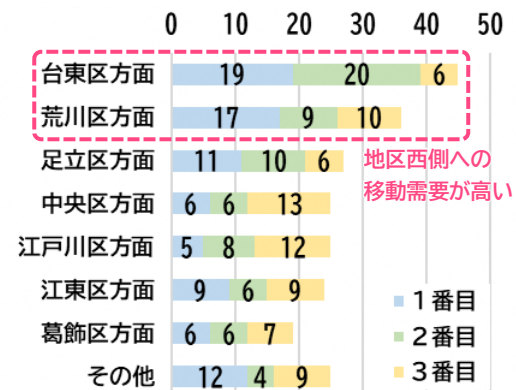
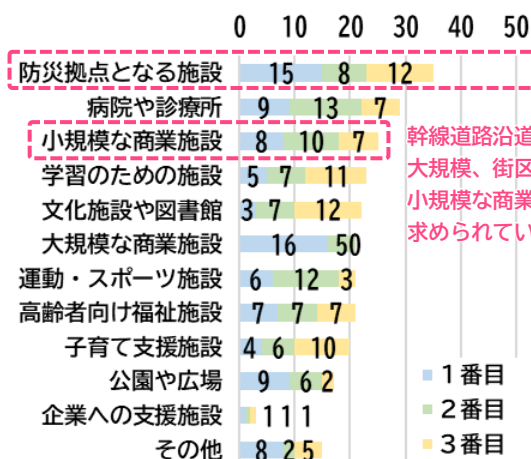
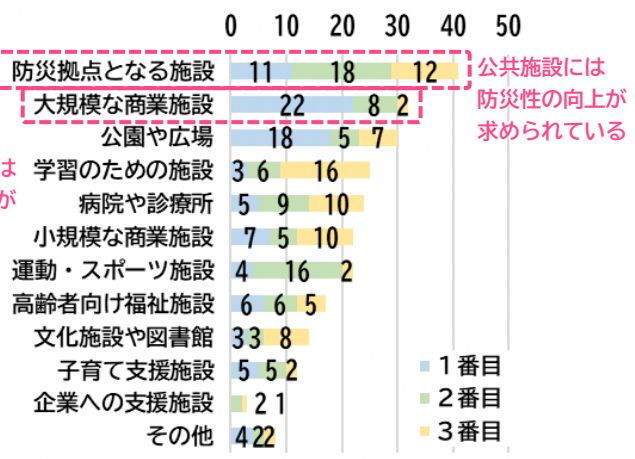


図 参-18. 公共施設の整備について

○旧隅田小学校跡地の活用方法



○都市整備用地（魅力向上ゾーン）の活用方法



(6) 鐘ヶ淵まちづくり通信(第1号発行)(令和6年10月)

地区住民に向け配布した鐘ヶ淵まちづくり通信第1号の紙面は次のとおりです。

図 参-19. 鐘ヶ淵まちづくり通信(第1号) ①

鐘ヶ淵まちづくり通信

第1号

令和6年9月発行

鐘ヶ淵地区まちづくり協議体(仮) 事務局: 墨田区(都市計画部密集市街地整備推進課)

墨田区(都市計画部密集市街地整備推進課)では、まちづくりのワークショップやパネル展等を行う中で地域の方から「より活発なまちづくりの意見交換の場」を求める声をいただいています。

墨田区としても、地域の長年の願いである鉄道立体化を少しでも早期に実現するとともに、さらに住みよいまちを目指すため、皆さまとの情報・意見の交換を行いたいと思っています。例えば・・・

建物を建てる際の
ルールづくり

災害対策・
高台まちづくり

優先整備路線や
鐘ヶ淵通りの拡幅整備

鉄道立体化に伴う
駅前広場等の整備

こういった項目について、必要なルール・方針を協議したり、進捗を共有したりしたいと思います。

そのために!

意見交換及び対話のための **まちづくり協議体** (仮) をつくりたいと思います!

…とはいっても

そこで!

ゆくゆくは...

情報がよく整理できていないままいきなり話し合いは難しいという方もいらっしゃると思います。

まずは、各町会にお配りするこのまちづくり通信を介して情報と意見の交換を行います。

具体的な議題があがってきた場合には対面での意見交換も行いたいと思います。

協議体の名称のご提案お待ちしております! → 鐘ヶ淵地区まちづくり協議体(仮)

平成12年から行っており「鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会」及び「鐘ヶ淵地区まちづくりニュース」については、この「まちづくり協議体(仮)」と並行して、今後も開催・発行していきます。

図 参-20. 鐘ヶ淵まちづくり通信（第1号）②

まずは墨田区が策定しました「鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画」をご紹介します

■当初のまちづくり計画は 平成28年に策定されました

木造密集市街地の解消や鐘ヶ淵通りの拡幅整備等の取組みを総合的かつ一体的に進め、鐘ヶ淵駅付近の鉄道立体化を早期に実現するために、区は「鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画」を策定しました。



■まちづくり計画を今年度末に改定します

策定から8年が経過したこと、令和4年9月に東武伊勢崎線の鐘ヶ淵駅付近が鉄道立体化の事業候補区間に位置付けられたことを契機として、令和7年度を当初とするおおむね10年間を見据えた内容に更新した計画として改定を行います。



■このたび改定の「考え方」を まとめました

今年度末の計画改定に向けて、改定の「考え方（概要）」をまとめ、区議会（地域産業都市委員会）にて報告しました。今後は、11月から翌年1月にかけて、区議会やパブリックコメント、パネル展などを通して、改定計画全体の案をご報告する予定です。



改定するまちづくり計画の「考え方」についてはこちらからご覧いただけます▲



■改定の「考え方」について ご意見をお寄せください

地域の皆さまからのご意見とともに、まちづくり計画改定の内容を吟味するとともに、今後「まちづくり協議体（仮）」で議論するテーマを検討します。

例えば…

駅前広場は買物にも便利な空間になってほしい。



水害が起きたときに一時的でも避難できる空間が必要。



ここにはないけどこういう項目も検討が必要では。



問合せ先

墨田区都市計画部密集市街地整備推進課
TEL：03-5608-6260
MAIL：MISHUSUISHIN@city.sumida.lg.jp

- ▶このまちづくり通信を個別に送ってほしい
 - ▶まちづくり通信の内容で教えてほしいことがある
 - ▶まちづくりについて意見を言いたい
- などのお声をぜひ右記フォームへお寄せください。

ご意見お待ちしております



10月に第2号の発行を予定しております。9月中にお寄せいただいたご意見は、11月に発行の第3号にて紹介させていただく予定です。

(7) 鐘ヶ淵まちづくり通信(第2号発行)(令和6年11月)

地区住民に向け配布した鐘ヶ淵まちづくり通信第2号の紙面は次のとおりです。

図 参-20. 鐘ヶ淵まちづくり通信(第2号) ①



みてみて

かねたろう

鐘ヶ淵まちづくり通信

第2号

令和6年10月発行

鐘ヶ淵地区まちづくり協議体(仮) 事務局: 墨田区(都市計画部密集市街地整備推進課)

まちづくり計画改定について

鐘ヶ淵まちづくり通信の第1号でお伝えさせていただいたとおり、平成28年に策定した「鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画」を今年度末に改定するにあたり、まずは「考え方(概要)」をまとめ、区議会(地域産業都市委員会)にて報告しました。

地域の皆さまの声を反映させるため、計画改定の考え方に関するご意見をお願いしております。

計画改定の考え方▼





▲ 鐘ヶ淵地区の将来像実現に向けた6つの視点(計画改定の考え方より抜粋)

NEW!

まちづくり計画改定の考え方について、地域の方へ 直接ご説明 します!

■日時 第1回 10月31日(木) 19:00～
第2回 11月2日(土) 10:30～

■会場 隅田小学校 1階 視聴覚室 (両回ともに)

■内容 (1) 区からの説明
① まちづくり計画改定の考え方
② 今後の話し合いの場づくりについて
(2) みなさまからのご意見、ご質問
…まちづくり計画改定に限らず、まちづくりに関するご意見、ご質問をお聞かせください。もちろんお聴きいただくだけでも結構です。

第1回も第2回も同様の内容です



どなたでもご参加できます。

事前申し込みは必要ありませんので、直接会場へお越しください。



みてみて

図 参-20. 鐘ヶ淵まちづくり通信（第2号）②

まちづくり計画改定後に想定される議題 ① 駅前広場の整備

まちづくり計画の改定後は、その内容を軸として、地域の方と少しずつ具体的な話し合いを進めていきたいと考えています。

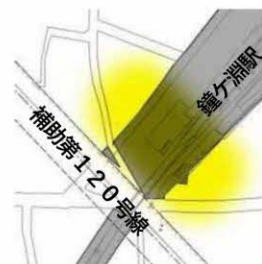
話し合いが必要な議題の例として、今回は「**駅前広場の整備**」を挙げます。1ページ目で紹介しました「鐘ヶ淵地区の将来像実現に向けた6つの視点」のうちの『**交通ネットワークを整える**』に基づき、鐘ヶ淵駅における公共交通の乗換利便性や駅前空間の安全性を向上することを目指して、鉄道立体化と併せて駅前広場を整備することが想定されます。



これまでに、「（仮）補助第120号線（鐘ヶ淵通り）踏切分科会」（平成27年度開催）や、「鐘ヶ淵駅付近鉄道沿線勉強会」（平成30年～令和元年度開催）を通して、駅前広場のあり方について地域の方と話し合ってきました。それらの内容をもとに、まちづくり計画の各視点をふまえながら、駅前広場に必要機能等について引き続き皆さまと話し合っていきたいと考えています。

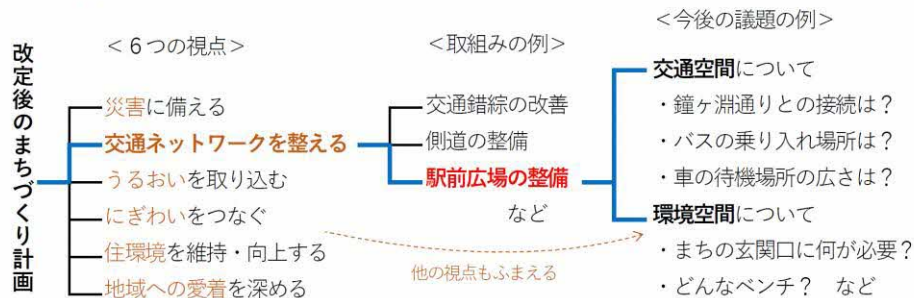
■「鐘ヶ淵駅付近鉄道沿線勉強会」で話し合われた駅前広場の検討エリア

乗り換えのために補助第120号線を横断する必要がなく、駅からの利便性・歩行者の安全性を確保するため、**補助第120号線の北側で、循環バス、タクシー、一般車両の乗り入れが可能な小規模な駅前広場を基本とする。**



：駅前広場の検討エリア
（検討エリア全てが駅前広場ではない）

■ 今後の議題のイメージ



問合せ先

墨田区都市計画部密集市街地整備推進課
TEL：03-5608-6260
MAIL：MISHUSUSHIN@city.sumida.lg.jp

- ▶このまちづくり通信を個別に送ってほしい
 - ▶まちづくり通信の内容で教えてほしいことがある
 - ▶まちづくりについて意見を言いたい
- などのお声をぜひ右記フォームへお寄せください。

ご意見お待ち
しております



11月に第3号の発行を予定しております。10月中にお寄せいただいたご意見は、12月に発行の第4号にて紹介させていただく予定です。

(8) パネル展(令和 7 年 3 月 19～22 日)

※実施後追記予定

(9) パブリックコメント(令和 7 年○月)

※実施後追記予定